

令和3（2021）年度北海道大学大学院法学研究科
修士課程入学者選考試験（第1次）問題

試験科目名： 憲法

持込み等： 判例のない法令集（1冊）

下記の2題に解答しなさい。

問1

警察が、捜査対象者の所有する自動車に、GPS（全地球測位システム）の端末を取りつけて位置情報を取得し、それをもとに捜査対象者を監視するなどの捜査手法をとることに含まれる憲法上の問題について論じなさい。

（50点）

問2

日本国憲法において、罪刑法定主義の根拠ないし手がかりとなる条文として憲法31条以外の規定を挙げる見解について説明しなさい。

（50点）

令和3（2021）年度北海道大学大学院法学研究科
修士課程入学者選考試験（第1次）問題

試験科目名： 国際法

持込み等： 有斐閣刊行の国際条約集

以下のすべての問いに答えなさい。

第1問 現代の国際法は、国際社会における普遍的な価値を実現するための法規範である、という見方は適切か。国際法のさまざまな分野に留意しつつ、国際法の構造、規範内容、特徴などについて具体的に十分考慮し、適宜関連する判例や学説などにも言及しながら、この問いに答えなさい。（50点）

第2問 次のうちから2つを選び、適宜関連する条約、判例、事例などに言及しながら具体的に説明しなさい。（各25点）

- (1) 国際慣習法の成立要件
- (2) 深海底の開発をめぐる国際法制度
- (3) 国際司法裁判所の管轄権

令和3年度北海道大学大学院法学研究科
修士課程入学者選考試験（第1次）問題

試験科目名： 刑法

持込み等： 判例のない法令集（1冊）

第1問（50点）

写真コピーの文書性について、学説、判例に言及しつつ、論じなさい。

第2問（50点）

暴力団組織であるH組に所属するXは、H組組長であるAのそばに常について、Aの身の回りの世話をしていた。2020年8月1日、Aには、同日の夜に、古くから付き合いある暴力団関係者Bと飲食を共にする約束があったので、Xは、Aの自宅で、Aのスーツの準備などをしていた。その際、Aのスーツの内ポケットにAの財布を見つけたXは、借金の返済に窮していたこともあり、Aのキャッシュカードをひそかに抜き取り、後日、ATMでそのキャッシュカードを使ってAの銀行口座から金銭を引き出すことを思いついた。そこで、Xは、Aの財布からAのキャッシュカードを抜き取り、Xのズボンのポケットに入れた。ATMでの引き出しに必要な暗証番号は、Aのスマートフォンに記録されているので、後に機会をうかがって、それを盗み見ることにした。

同日の夜7時、某ビルの4階にあるスナックIで、A、B、X、そしてBの弟分であるYの4名で会食が行われた。会食の開始から2時間ほどが経過した頃、Yは、Bに頼まれてタバコを買いに行った。Yが席を離れている間に、Xは、お酒の入ったグラスを倒してしまい、Bのズボンを濡らしてしまった。それに怒ったAは、Xを店の外に連れ出し、同ビル内の4階エレベーターホールで、「俺の大事な客に何をやるんだ！」と怒鳴りながら、Xの顔面を拳で何度も強く殴打したり、壁に顔面を打ち付けたりした。Xはうずくまりながら、「すみません」と言い、Aは「反省しろ！」と言いながら店に戻った。その10分後、Yが店に戻ってきたところ、4階エレベーターホールでうずくまるXを見た。Yは、Bに好まれているXに腹を立てていたため、うずくまるXを見て、痛めつけるチャンスと考え、うずくまるXの顔面を強く蹴ったり、Xの後頭部の髪をつか

んで、Xの顔面を床に打ち付けるなどした。Yは、Xに対し「帰れ！」と言いながら店に入っていった。

Xは、暴力団での生活が嫌になり、その場から逃げ出した。病院で診察を受けたところ、Xは鼻骨を骨折していた。Aによる暴行とYによる暴行は、そのいずれもがXの鼻骨骨折を発生させることが可能なものであるが、Xの鼻骨骨折がAによる暴行とYによる暴行のいずれによって生じたのかは不明である。

病院を出たXは、ホテルで身を隠すことにした。Xは、Aのキャッシュカードを使ってAの銀行口座から金銭を引き出し、逃走資金とすることを考え、その暗証番号をAの妻Cから聞き出すこととした。そこで、Xは、ホテルの部屋から、H組で親しくするZに電話をした。Xは、Zに、暴力団から逃げ出すこと、Aのキャッシュカードを使って逃走資金を作ること話を話した上で、明日、Cの勤めるスナックJに行き、「Aから、Aのキャッシュカードでお金をおろしてくるよう頼まれたが、Aが暗証番号を忘れてしまったようだ。暗証番号を教えてください」とCに嘘を言って、Cから暗証番号を入手してほしい、引き出したお金から分け前をやるから、と協力を依頼した。Aに反感を持っていたZは、Xの依頼に協力することにした。

8月2日の昼間、Zが開店前のスナックJを訪れたところ、Cは一人で開店準備をしていた。Cに対面したZは、Cにうまく言って暗証番号を聞き出す自信がなかったため、日ごろから持っていた果物ナイフでCを脅して暗証番号を聞き出すこととし、Cに対して、果物ナイフを突きつけて、「Aのキャッシュカードを持っている。暗証番号を教えろ。言わなかったら殺すぞ」と大声で怒鳴った。殺されると感じたCは、Aのキャッシュカードの暗証番号をZに言い、それを聞いたZは店を出た。Zが店を出て10mほど離れたところで、Cが「強盗！」と大声を上げた。そのとき、近くをパトロールしていた警察官がCの大声に気づいて、Zの身柄を確保した。

X、Y、Zの罪責を論じなさい（特別法違反の点は除く）。

令和3年度北海道大学大学院法学研究科
修士課程入学者選考試験（第1次）問題

試験科目名： 労働法

持込み等： ①判例のない法令集

【問題】（配点：100点）

あなたが労働法の勉強をしていると聞いた親戚Xから、下記の相談を受けました。この相談に労働法の知見から検討を行い、論述しなさい。

わが社（A社）は、1970年に大阪で創業し、餃子を看板メニューにした大衆中華料理店であるNを日本各地で展開して参りました。わが社では、大阪本社内に設置される各エリア統括部の下、北海道エリアも含めた全ての地域で、店長をはじめ管理的業務を行う正社員を本社から各支店に数名ずつ派遣しつつ、その他の従業員は、各エリア内でのみ勤務する合意のもとに期間の定めなく採用したエリア正社員、及び、店長権限として店舗ごとに期間1年の契約で採用し、ピークタイムを中心に週3回ほど勤務してもらうサポートキャストを使用しています。

北海道エリアは、地理的に離れていることもあって出店が遅れましたが、2005年によく札幌市内で1号店の開業にこぎつけ、2010年までに札幌を中心に10店舗を展開するに至りました。当初、北海道エリアの店舗は非常に好調で、開業当初には、本州で滅多に見られない行列になることもありました。

しかし、2011年に、京都発祥で全国的に圧倒的なシェアを誇るライバル中華料理店のSが北海道に進出してからというもの、明らかにわが社の顧客がSに流出し、北海道エリア内の既存店舗の売上高が、毎月のように前年割れを繰り返すようになり、わが社全体の業績を押し下げるまでに至りました。そこで、2015年には、経営改善策の一環として、札幌市外の4店舗を閉鎖するなど経費削減を進めて参りました。それでも、北海道エリアの各支店の収支は改善に至らず、最近のご存知のようにコロナ禍で追い討ちをかけられまして、全く先が見通せません。

そこで、誠に残念ではありますが、わが社では、本州の各エリアに経営資源を集中するため、札幌市内に残る6店舗も全て閉鎖し、北海道エ

リアから撤退する方向で検討を進めています。しかし、日本では、従業員を簡単にはクビにできないとも聞きますし、わが社が北海道エリアから撤退したときに、関係する労働者の取扱いがどうなるのか気がかりです。

そこで、伺いたいのですが、①わが社が北海道エリアから撤退するに際して、従業員をクビにできないというのは本当なのでしょうか？また、②コロナ禍で先行きの不透明感が増大する中、従業員をクビにできないと、わが社としては非常に困るのですが、何か代わりになる方法はあるのでしょうか？

どんなことでも良いので、教えてください。私の説明では情報に不足があるかもしれませんが、そうであれば前提条件を含めて教えていただければ幸いです。宜しくお願いします。

令和3（2021）年度北海道大学大学院法学研究科
修士課程入学者選考試験（第1次）問題

試験科目名： 法社会学

持込み等： 一切不可

第1問

法の解釈の客観性に社会学的諸事実はどのように関わるか、あるいは関わらないか、それはなぜか、論じなさい。（50点）

第2問

法文化とは何か、法文化を論じることにはどんな意味があるか、論じなさい。（50点）

令和3年度北海道大学大学院法学研究科
修士課程入学者選考試験（第1次）問題

試験科目名： 政治学

持込み等： 不可

以下の問いに答えなさい。

(1) 今日の民主主義国家の、国内の「経済較差」について、任意の視点から論じなさい。 (50点)

(2) 自由民主主義の原理と「ナショナリズム」の関係について、任意の視点から論じなさい。 (50点)

(注意：いかなる視点から論じるのかを明確に述べること。)

令和3年度北海道大学大学院法学研究科
修士課程入学者選考試験（第1次）問題

試験科目名： 日本政治史

持込み等： 不可

問1 幕末の安政五ヶ国条約による開港から、19世紀末の条約改正にいたる日本の領域主権国家への再編過程を、新たな国際規範の受容や列強との交渉をめぐるリーダーシップに注目しつつ、段階的に論じなさい。
(50点)

問2 日本政治史において、政権交代と経済政策の選択（積極／消極）のあいだにはどのような相関関係やパターンを見出すことができるか、具体的な政権交代の事例を複数挙げ、政治制度の相違にも留意しつつ、自由に論じなさい。
(50点)

令和3年(2021)年度北海道大学大学院法学研究科
修士課程入学者選考試験(第1次)問題

試験科目名: ヨーロッパ政治史

持ち込み等: 不可

下記の設問の何れかを選択の上、自由に論じなさい(配点:100点)。

- 1) 『戦争国家(Warfare State)』は『福祉国家(Welfare State)』でもある」という指摘がある。その意味する所を具体的に論じなさい。
- 2) 戦後西欧の特徴として、一般的に戦前と比しての政党政治の安定性があげられる。その安定性をもたらした要因を指摘して論じなさい。